



曾谷の風

学校教育目標「『ゆめ あすから』チャレンジする子どもたち」

市川市立曾谷小学校
校長 田部井 伸郎

曾谷っ子の合言葉 「元気・本気・勇氣」～3つのキを育てよう～



→学校ホームページはこちら

皐月になりました

新学期から早いもので1か月が過ぎたことになります。

始業式の日、子どもたちと「329人 全員の顔と名前を覚える」という約束をしました。すると、校長室に「先生、もうみんなの名前覚えた?」と、お話に来てくれる子たちが何人もいます。校長の話をよく聞いているものだな、と感心しています。



今のところ、まだ4分の1というところでしょうか。もっともっと授業中の様子を見に行ったり、休み時間に一緒に遊んだり、お話したりして、早く全員の名前を覚え、名前呼びたいと思っています。

さて、この1か月間、お子さんはお家でどのようにお話をしているでしょうか?子どもたちは新学期の慣れない環境の中で、知らず知らずのうちに頑張りすぎていることがあるかと思います。

ちょうど、大型連休で体を休めたり、楽しい思い出を作ったり、リフレッシュをするよい機会とタイミングかと思います。

いよいよ連休明けの9日(木)からは運動会に向けた練習も始まります。曾谷っ子の合言葉にもある「元気」に当日が迎えられるよう、ご家庭での協力をお願いいたします。

1年生 初めての給食

4月15日(月)に新入生の給食が開始されました。右の写真が1年生になって初めての給食の様子です。

給食当番さんが準備をしてくれる間、静かに座って待つことができました。小学校最初の献立は、献立は、「はちみつレモントースト、牛乳、春のシチュー、ツナサラダ、オレンジゼリー」でした。「いただきます!」子どもたちは、初めての給食をおいしそうに食べていました。(※毎日HPも更新しておりますのでご覧ください。→HP「今日の給食」)



この日は、本校の「地域学校協働活動推進員」(お手伝いをしてほしい学校側と、曾谷小の子どもたちや先生方のお手伝いをしたいと思っているボランティア側の仲介・橋渡し役)である、石橋圭子さんのお声掛けのもと、多くのボランティアの方々が1年生のためのお手伝いに集まって来ていただきました。

子どもたちは保育園等では配膳の役割をやっているとは思いますが、いろいろと勝手が違いますので、1年生の給食の配膳は、例年大変です。地域の方々にお手伝いをいただき、学校としてとても助かりました。



一方で、ボランティアの方の多くは、お子さんが曾谷小学校を卒業された「PTAのOG」の方々です。お孫さんが現在、曾谷小学校に通われている方もいます。

「久しぶりに学校の中に入れて嬉しい」、「『ありがとう』って子どもたちから言われて嬉しかった」、「こんな機会を作ってくれてありがとうございます」というお言葉をいただきました。学校としてもお手伝いをしていただいたのに、そんな風に言っていただき感謝です。

このように曾谷小学校では、どんどん地域住民の方に学校のお手伝いをしていただくことで、「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。学校側も、いつも地域にお手伝いをされるばかりではなく、地域のために協力をする機会をもつことで「**学校を核とした地域コミュニティづくり**」に貢献していきます。そして、家庭・学校・地域が一体となった「チーム」として学校運営に努めてまいります。

1年生を迎える会

4月26日（金）、「1年生を迎える会」を体育館で行いました。1年生と6年生が手をつないで、花のアーチをくぐって入場しました。学級や先生の紹介の後、代表委員会が企画した〇×形式の曾谷小クイズを行いました。

1年生の先生方の好きなこと、好きなキャラクターなどが出題され、1年生だけではなく、2～6年生も大いに盛り上がっていました。

お返しに、1年生は校歌を歌いました。この日は、ランドセルを背負って学校へ来る13日目でしたが、この短期間によく覚えました。元気いっぱい歌う1年生の姿を、全校で微笑ましく見守る心温まる会となりました。

1年生は、「曾谷小に入学してよかったな」「やさしいお兄さん、お姉さんに祝ってもらってうれしいな」という気持ちになったと思います。



わくわくタイム



曾谷小では、毎週火曜日の昼休みに「わくわくタイム」があります。

この時間は、週に1回、普段15分である昼休みを、掃除をなしにすることで、35分にしています。

15分だと外に行ってもすぐに戻らなくてはならないので、面倒くさいという子もいるかもしれませんが、35分なら友達とたっぷり遊べるので、外遊びがそんなに好きではない子も、せっかくの機会ですから、外に出て陽の光をいっぱい浴び

て遊べるといいですね。クラス遊びを計画している学級も多いです。

運動は体を健康にするのはもちろん、脳にも良い影響を与えることが数々の研究によって明らかにされています。曾谷小では、たくさん体を動かして健康になるだけでなく、賢くなるためにも、わくわくタイムをこれからも推進していきます。